

ふじのはなぶさ
藤乃英

令和6年度
10月号
R6.10.18

教育目標
ふるさと平野を愛し、心豊かに
たくましく生きる子供の育成
～力いっぱい 心いっぱい～
大洲市立平野小学校

朝夕の肌寒さに、やっと秋の深まりが感じられる今日この頃です。しかし、いころっ子たちはまだまだ熱いです。今月の活躍の様子を紹介いたします。

9月20日(金)社会科見学(4年)

4年生は、6月に肱南浄化センターでおいしい水道水ができるまでの仕組みを見学しました。今回は環境センターで、ごみ焼却処理の仕組みについての見学です。自分たちの生活と密接なつながりのある施設を実際に見学することで、より理解が深まったようです。

環境センターに着くと、外を見学しました。えんとつがとても高くてびっくりしました。次に施設の中に入りました。ごみをクレーンで持ち上げて砕く作業をしているところを見ることができ、「すごいなあ。」と感心しました。このクレーンは、500kg持ち上げることができるそうです。そのあとは、私たちが考えた質問に答えていただきました。ごみの処理について勉強になりました。
4年 松原 愛梨



9月20日(金)稲刈り体験(3年)

5月の末に、平地上分館の田んぼに自分たちの手で植えた苗が大きく成長し、いよいよ収穫の時期を迎えました。平地上分館の皆さんに教えていただきながら、楽しく稲刈りができたようです。

今日は、いねかりをしました。バスからおりと、五月に植えたなえが、大きくなっているのを見て、びっくりしました。わたしが、心にのこったことは、平地上分館の方々から、いねの切り方をやさしく教えていただいたことです。ありがとうございました。平地上分館の方々といっしょにいねかりができて、とてもうれしかったです。また、おうちでもしたいなと思いました。今度のおもちつきも楽しみです。
3年 宮崎 絢菜

今日は、平地上分館で稲刈りをしました。まず、かまの使い方を教えてもらいました。次に、かまでいねをかり、6たばずつに分けておきました。その次に、いねをたばねて、たばねたいねをまん中で分けて、いなぎにかけました。かまでいねかりをしているとき、平地上分館の方に、「じょうずになってきたね。」と言われました。うれしかったです。また、平地上分館にいきたいです。
3年 菊池 芭月



10月11日(金)社会科見学(3・4年)

社会科で、国土交通省や消防団の方に来ていただき、風水害からくらしを守るためにだれがどのような仕事をしているのかを教えてくださいました。体験活動も充実しており、消防車に乗せてもらったり、放水訓練をさせてもらったり、多くのことを学ぶことができました。

今日、運動場で、しょうぼうだんの方々としょうぼう車にのったり、ホースから水を出したりしました。わたしが、きんちょうしたことは、ホースから水を出したことです。理由は、水を出したとき、ホースが重かったから、落とさず上手にできるかなときんちょうしました。水がホースから出たときは、うれしかったです。

火事はこわいので、しょうぼうしょの方々と、しょうぼうだんの方々がいてよかったですと思いました。わたしは、料理のお手伝いをするときに火をつけたら、火をちゃんと消して、火のあつかいに気を付けていきたいと思いました。

3年 田岡 初音

・ 水害が起きた時にどんな役割を果たしているのか教えてくださいました。身の回りには、私たちの命を守ってくれる人がたくさんいることに気づきました。

4年 木村 心陽

・ 社会科の自然災害の勉強で、消防団の役割について学びました。給水車に乗ったり放水訓練を体験したりしました。消防団の仕事に興味を持ちました。18歳になったら消防団に入団してみたいです。

・ 消防団の役割について勉強しました。消防団員のみなさんに5つ質問しました。消防団の役割を知れば知るほど、「団員のみなさんはすごいなあ。」と思いました。

4年 東 夏海



10月13日(日)いこまつり

今年はすばらしい秋晴れの下、グラウンドで地区ごとに練披露をしました。たくさんの地域の方にも来ていただき、改めて地域に支えられている学校だと感じました。その後、子供たちの元気を届けに各地域へ出かけました。また、獅子の披露もしていただき、大人から子供へと伝えるべき伝統文化がしっかりと引き継がれている様子も見ることができました。なお、いただいたお志は、来年の遠足などの学校行事に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

ぼくは、ししをしました。がっこうにいったときに、はずかしかったです。先生のめのまえたので、とくにはずかしかったです。いっぱいあるいたけど、そんなにつかれませんでした。さとじしのたいこは、とてもたのしかったです。

1年 佐藤 瑠

大きなこえで、「わっしょい、わっしょい。」と、いながらおみこしをしました。

ししまいがきたとき、たいこをたたきました。ししにさわられて、うれしかったです。おまつりは、とてもたのしかったです。

1年 玉木 天音



わたしは、はじめていこまつりをして、つかれたとおもいました。じぶんでなんけんかなってかぞえたのは、48 けんです。とんたろうであめ、チョコ、ジュースをもらいました。ちょっとだけ元気がでました。
2年 竹本 羽那

わたしは、いこまつりで、一ばんがんばったことは、さいごまであるいたことです。わたしは、さいしょはかんたんだとおもっていましたが、だんだんやっていくと、しんどくなりました。でもがんばってやりました。
2年 宇都宮 小葉



今年のいこ祭りでは、ぼくは、野田獅子の太鼓を担当しました。116 けん回ると言われてびっくりしました。朝早くから出発して、9時ごろまでに15 けんの家を回りました。途中で学校に寄って、友達や家族の前でひろうしました。めちゃくちゃ緊張しました。お昼ご飯はみんなでそうめんを食べました。その後もどんどん回って、最後の1けんが終わったときには、足があまり動きませんでした。足がすごく痛くて大変だったけど、また来年もやりたいと思います。5年 上田 凌大

私は、いこ祭りではがんばったことが2つあります。1つ目は、大きな声を出すことです。私は元々声が小さいほうなので、すごくがんばりました。2つ目は、回る家の数が多いので、最後まで元気よく続けることです。地区のみんなと力を合わせて、48 けん回りました。疲れたけど、地域の方に笑顔になってもらったので、がんばって良かったなと思いました。行く予定ではなかったお家からも、来てほしいと言われたときはすごくうれしかったです。来年も、地域の方に笑顔を届けられるようがんばりたいです。5年 松原 心愛



いこ祭りは、ぼくが入学する前からある伝統的な行事なので、これまでいつも本気で行って来ました。今年は、四十件以上の家を回りました。去年よりも回る件数が増えていて正直びっくりしました。でも、自分たちで作ったみこしを練り歩くいこ祭りは最後なので、今までよりも思いをこめて行きました。これまで、いこ祭りのみこしの掛け声の意味を考えたことはありませんでした。でも六年生になってから自分たちでみこしの掛け声を考えて、一つ一つの掛け声の意味があることが分かりました。ぼくは今年のいこ祭りが今までのいこ祭りよりもいい思い出になったので、よかったです。来年は中学生なので牛鬼をがんばりたいです。
6年 森岡 奏介

今年のいこ祭りは、全校での活動の前に、6年生で計画を立てるところから始まりました。計画を立てた数日後、みこしの飾りつけを地区ごとに体育館に集まって行きました。「低学年にきちんと飾りつけの仕方など伝えられるかな？」と不安な気持ちでしたが、低学年が分かってくれたのでとても助かりました。本番は、みんながみこしの掛け声も覚えて、練をひろうすることで地域の人たちに笑顔が届けられたのでよかったです。この行事を通して、改めて協力することでみんなの力が発揮されるんだなと感じました。
6年 山中 杏夏